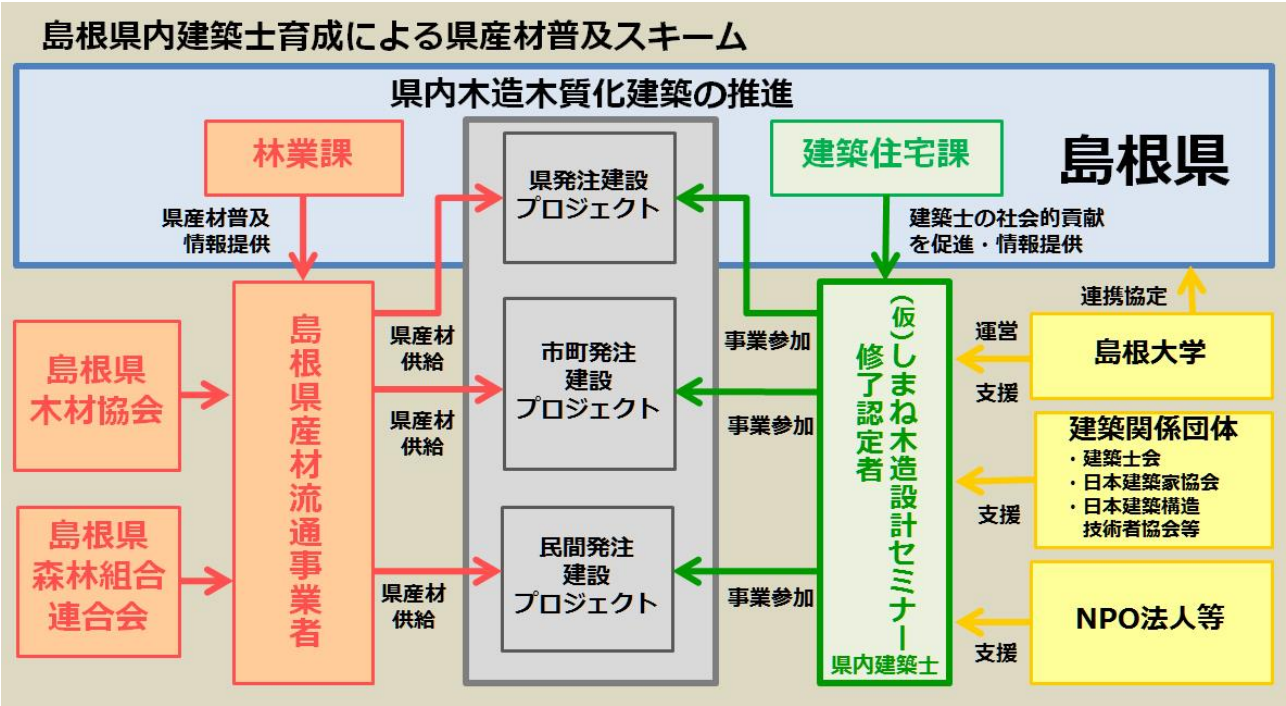
「中大規模木造建築設計セミナーin しまね」 事業概要

一般社団法人島根県木材協会は、県産材を活用した中大規模建築物等の木造・木質化の建設に取り組むために、森林林業・木材製造流通・木造建築に関する必要事項を学び、地域の森林資源の有効活用を目的として、県内で建築設計および監理実務に携わる建築士を対象として「中大規模木造建築設計セミナーin しまね」を実施します。

セミナーは、「A:木材コーディネート講座」と、「B:木造木質化設計演習講座」で構成します。木材コーディネート講座は、県内で業務を行う一級建築士と、森林林業・木材製造流通・建築に関わる実務者の受講が受講することで、双方のニーズや課題を共有し、森から建築までに取り組む実務者ネットワーク形成を目指します。また、設計演習講座では、実在する計画敷地を想定して、具体的な中大規模建築物の設計課題に取り組みながら、木造建築物に特有の「構造計画」「防耐火計画」「維持管理メンテナンス計画」などに関する専門講師からの講義を受けます。講義で得た木造建築特有の注意点は空間表現の手法を、設計演習を通して身に着けることが狙いです。

所定の講義への出席と、設計提案の提出および講評会での発表を終えることで、セミナー修了認定を行い、HP 等で、セミナー修了者の氏名および所属事務所を公表し、今後県内の中大規模建築物の設計監理業務の担い手として、関係各所への情報公開を行います。

「中大規模木造建築設計セミナーin しまね」 受講対象者	
A：木材コーディネート講座	建築分野受講者　県内建築設計監理業務従事者:15 名 想定内訳：意匠設計を主とする一級建築士　概ね 10 名 構造設計を主とする一級建築士　概ね 5 名 森林林業木材産業受講者 県内で森林林業・木材製造流通・建築に関わる実務者:10 名
B：木造木質化設計演習講座	建築分野受講者 木材コーディネート講座を受講した一級建築士 15 名